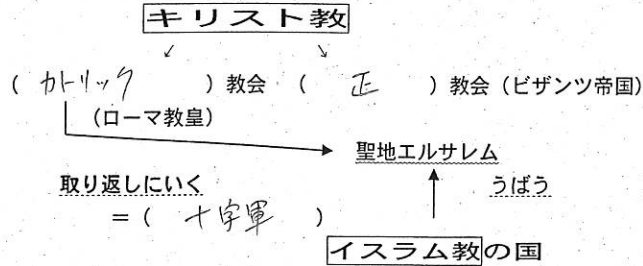


1 キリスト教世界とルネサンス

◎本時の目標 キリスト教世界の変化を説明できる

中世ヨーロッパ



◎十字軍の結果・・・*エルサレムの奪回に(失敗)

- *教皇の権威は落ちる
- *イスラム世界から(紙)(火薬)、占星術、錬金術などの新しい文化が伝わる

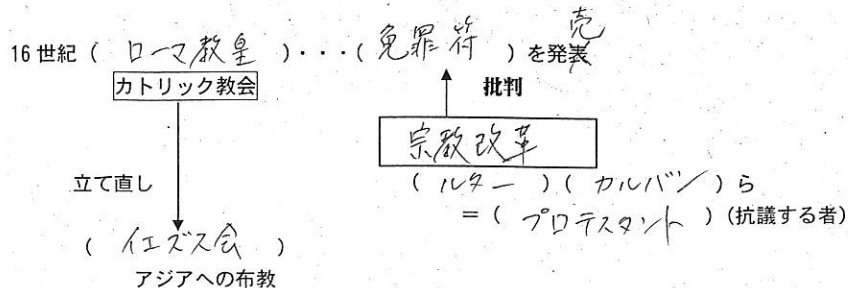
ルネサンス

(十字軍) によりイスラム文化がヨーロッパへ
→古代(ギリシャ)(ローマ)の文化も伝わる

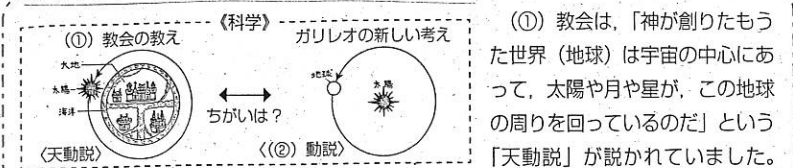
(ルネサンス)(文芸復興)・・・14~16世紀、(イタリア)から
* (レオナルド・ダ・ヴィンチ) 「モナ・リザ」
* (ミケランジェロ) 「ダビデ」

宗教改革

ローマ教皇の権威の低下



「ガリレオやルターは、どんな考えを唱えましたか。」



しかし、ガリレオは、望遠鏡による木星の観察によって、「4つの衛星が木星の周りを回っているように、太陽の周りを惑星が回っているにちがいない。」と考え、② 動説を説明する何よりの証拠としたのです。



ローマ教会は、免罪符(罪を許されて天国へ行けるお札)を売って、そのお金で大聖堂を修理しようとしていました。

その時、③ に返れ!と新しいキリスト教の考え=④ を唱えました。この改革を、⑤ といいます。

それに対して、古くからの① 教会(カトリック)は、より多くの信者を増やすために⑥ 師をアジアへ送ろうとしました。その中心となったのが⑦ 会という① 教会内の組織でした。やがて、⑧ が日本にキリスト教を伝えることとなります。

語群【イエズス プロテスタント ローマ 聖書 地 フランシスコ・ザビエル 宣教 宗教改革】

① ローマ	② 地	③ 聖書
④ プロテスタント	⑤ 宗教改革	⑥ 宣教
⑦ イェズス	⑧ フランシスコ・ザビエル	

《チャレンジ》キリスト教世界の変化を、次の二つの点から説明しなさい。

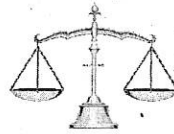
- 文化 十字軍によって古代ギリシャの文化がヨーロッパに持ちこたれ、ルネサンスが起きた。
- 宗教 十字軍によって教皇の権威が弱まり、聖書の教義に立ち返ろうとする宗教改革が起きた。

《振り返り》

学び合い	A : 自分もよくわかったし、()人と関わることができた。 B : 自分はよくわかった。 C : 自分がわからなかった。
学習内容	

2 ヨーロッパと外の世界

◎本時の目標 ヨーロッパの世界進出の影響を説明できる



(1) 15世紀、同量の銀と同じ価値があるとされたものは？

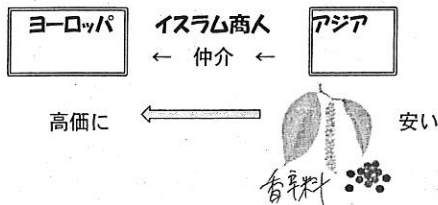
【コショウ チーズ 朝鮮人参 パパイア】

(2) なぜ、(1)がそんなに高価だったのでしょうか？
・ヨーロッパの人々が好んだから
・イスラム商人やイタリア商人を通して貿易が子から

大航海時代

○(羅針盤)の実用化、世界地図の作成 → ヨーロッパ人が大西洋にのりだす

(大航海)時代の始まり・新航路の発見



- ★目的
- ① キリスト教を世界に広めよう
 - ② 高価だったアジアの物産、香料を直接手に入らう

【ポルトガル】

1488年 アフリカ南端に到達

1498年 (バスコ・ダ・ガマ)の船隊がインドに到達
→ インド洋や東南アジアで(中継貿易)を行う

【スペイン】

1492年 (コロンブス)がカリブ海の島に到達 → アメリカ大陸へ。

アメリカの植民地化

16世紀前半 (スペイン)が先住民の文明を滅ぼす
* (銀)の鉱山 * (サトウキビ)の栽培
先住民を強制的に働かせる → 人口が激減

↓
アフリカから(奴隷)を連れてくる

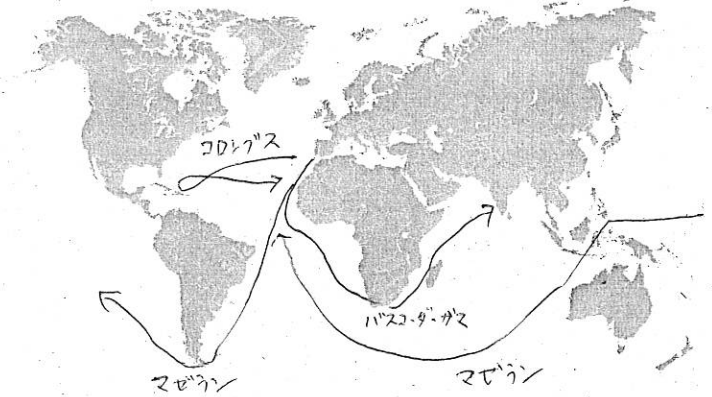
スペインからオランダへ

16世紀 スペインが(マゼラン)を援助 → 船隊が世界一周をする
・(アメリカ)(アジア)に植民地 「日のしずむことのない帝国」

16世紀末 スペインから(オランダ)が独立

17世紀 オランダ…(東インド)会社を設立 アジアに進出 ヨーロッパの中心に

1 3人(コロンブス、バスコ・ダ・ガマ、マゼラン)の航路を下の地図に書き込みなさい。



2 インカ帝国がスペインの侵略でもろくも崩壊したのはなぜだろう？

インカ帝国 1532年 滅亡
 スペイン 160人前後
 鉄砲、鉄剣、鉄の鎧と 馬 文字
 インカ 8万人
 木、石の工具、文字がない
 ※ 伝染病(天然痘、インフルエンザ…)

《チャレンジ》ヨーロッパの世界進出の影響を、アメリカやアフリカを中心に、次の三つの語句を使って説明しなさい。 【植民地 奴隷 三角貿易】

植民地になった南北アメリカ大陸では先住民の文明が滅ぼされ、鉱山や農場が開かれた。
 先住民の人口が減ったため、奴隷が三角貿易でアフリカから運ばれてこられた。

《振り返り》

学び合い	A : 自分もよくわかったし、()人と関わることができた。 B : 自分はよくわかった。 C : 自分がわからなかった。
学習内容	

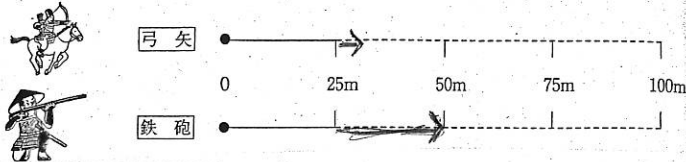
3 ヨーロッパ人との出会い

◎本時の目標 ヨーロッパ人との出会いによって日本はどのように変化したのだろう

鉄砲の伝来

1543年 (ポルトガル) 人を乗せた船が (種子島) に漂着
⇒ (鉄砲) が伝来する ⇔ 国産化で急速に普及

弓矢と鉄砲の威力を比べてみましょう。弓矢も鉄砲も最大射程距離は300mを超えます。では、それぞれの殺傷距離を予想して、→を書いてみましょう。

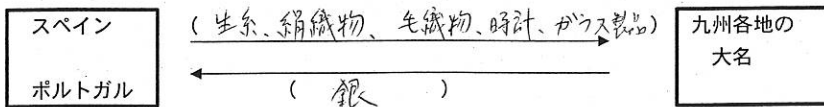


キリスト教の伝来と南蛮貿易

ヨーロッパにおける宗教改革

→ 1549年 (イエズス) 会の宣教師 (ガビエル) が来日
⇒ (キリスト教) が伝わる

○貿易・・・(南蛮) 貿易・・・南蛮人との貿易
(ポルトガル) 人、(スペイン) 人



キリスト教の広まり

○九州各地の大名 → (キリスト) 教を保護
⇒キリスト教徒になる大名も = (キリシタン) 大名

○1582年 (伊東マンショ) など4人の少年を使節としてローマ教皇のもとへ
= (天正遣欧少年使節)

★宣教師は、各地に何を作ったか

教会、学校、病院、孤児院

イラストを見て、次の問いに答えましょう。

- (1) 私はだれでしょう。 (ガビエル)
- (2) 日本にいつ、どこにやってきましたか。 (1549年 どこに鹿児島)
- (3) 何のためにやってきましたか。下の資料を読んで考えましょう。



『ガビエルの手紙』

ア. 「私が速いポルトガルから、はるばると日本に来たのは、御身らの靈魂を救うためだ」といって、日本人は深く感動した。」

イ. 「日本の重要な港である堺に、有利な商館をたて、国王のために大きな利益を得るようにしたいと期待しています。大坂(大阪)をヨーロッパの品物にし、ポルトガルの官吏の住む場所とします。

日本は多くの金を出すので、ヨーロッパの品物と交換すれば多くの利益があります。ポルトガルの富商にすすめて、日本で利益を得ることを味わせてください。」

彼がやってきた目的は、() にあてはまる語句を書きましょう。

ア →→→ (キリスト) 教を日本人に広めたい。

イ →→→ (貿易) の利益を得るためだった。

- (4) 信長は、キリスト教に対してどんな態度をとったでしょう。また、その理由を書きましょう。キリスト教を保護した。 <理由> 仏教勢力と対抗

《チャレンジ1》 貿易の利益

あなたが戦国大名なら、南蛮人を受け入れますか？ 受け入れませんか？

記号に○をつけて、その理由を書きなさい。

ア 受け入れる イ 受け入れない

理由

《チャレンジ2》

ヨーロッパ人の来航が日本にどのような影響をあたえたか、次の二つの内容について説明しなさい。

【 ①鉄砲 ②キリスト教 】

- ① 武器として使用が始り、全国統一の動きが早まった。
- ② 南蛮貿易の発展とともにキリシタン大名などの信者が増えた。

《振り返り》

学び合い	A : 自分もよくわかったし、() 人と関わることができた。 B : 自分はよくわかった。 C : 自分がわからなかった。
学習内容	

4 織田信長・豊臣秀吉による統一事業①

◎本時の目標

織田信長の統一事業

○ (織田信長) …… (尾張) (愛知県) の小さな戦国大名

* (桶狭間) の戦いで今川義元を破る

* (足利義昭) を援助して、15代将軍にする

↓
1573年 足利義昭を追放して、(室町幕府) を滅亡させる

* (長篠) の戦い…… (武田勝頼) を破る

※織田軍の戦い方の特長

鉄砲隊、木こ組んだ柵や堀



<統一事業>

※滋賀県に (安土城) を築く

※城下町に (桑市・楽座) の政策…… 座や閑所を廃止し、自由な商工業の発展を

※反対勢力の弾圧…… (堺) などの自治都市

比叡山 (延暦寺) の焼き討ち

※キリスト教の保護

※南蛮貿易



○全国統一の基盤を固めていく

○ (本能寺) で自害
→ 豊臣秀吉が後継者に



この戦いのあと、下の城がつくられました。次の各問いに答えましょう。
(1) この人物について調べましょう。次の () にあてはまる語句を答えましょう。



わしは、(1) じゃ。
これはわしの建てた (2) 城
じゃ。立派なものじゃろう。



① 織田信長 ② 安土 城

(2) この人物はどんな相手と戦いましたか、語群から選び、記入しましょう。

戦った相手は?	→ どんな勢力か?
足利義昭	→ ① 室町幕府
今川義元・武田勝頼	→ ② 戦国大名
比叡山延暦寺	→ ③ 旧仏教勢力
石山本願寺	→ ④ 一向一揆
堺	→ ⑤ 自治都市

わしは、49歳で無念の死をとげるが、戦さの連続であった。
わしのたてた相手は、どれも強敵じゃったが、一番の強敵は④だった。なぜかというと……、

10年以上も戦いも
続続けていたからだ

【自治都市 戦国大名
旧仏教勢力 一向一揆 室町幕府】

鉄砲の長所・短所をまとめよう

【長所】	・ 当たれば大威力 ・ 誰でも使えり (足軽)	【短所】	・ 高い ・ 雨の日使えない ・ 時間がかき
------	----------------------------	------	------------------------------

なぜ織田信長は鉄砲を大量に使うことができたのだろう?

・ 桑市・楽座など城下町の繁栄で収入が増えた。	鉄砲17…35万 信長3000 一計22億円
・ 鉄砲の生産地、弾薬輸入のため港を面臨。	

なぜ武田氏は鉄砲を使わ(使え)なかったのだろう?

・ 経済力が弱い	・ 甲斐の国は山国なので、弾薬を輸入する港がない
・ 騎馬隊、弓矢に対する自信	

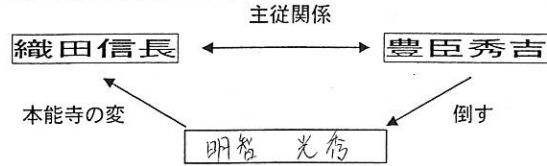
《振り返り》

学び合い	A : 自分もよくわかったし、() 人と関わることができた。 B : 自分はよくわかった。 C : 自分がわからなかった。
学習内容	

5 織田信長・豊臣秀吉による統一事業②

◎本時の目標 豊臣秀吉はどのように全国統一を進めたのだろう

豊臣秀吉の統一事業と宣教師の追放



○豊臣秀吉の統一事業

1582年 本能寺の変をおこした(明智光秀)を倒す

↓
織田信長の後継者に

- ▲(大阪)城を築く
- ▲朝廷から(関白)に任命される→(豊臣)の姓に

- *九州:(島津)氏を降伏させる(1587)
- *関東:(北条)氏を滅ぼす(1590)
- *奥羽:秀吉に従う

↓
(全国統一)の完成(1590)
信長・秀吉の時代・・・(徳川桃山)時代

- ▲重要な土地は直接支配
- ▲佐渡金山、生野银山、(石見)銀山を直接支配
→統一的な金貨の発行

○宣教師の追放

□織田信長・・・キリスト教の宣教師に対してどんな態度だった? (優遇した)

■豊臣秀吉・・・キリスト教の宣教師に対してどんな態度だった? (国外追放した)

※その理由は? 長崎が教会領になったから。軍力と結びついて危険だと考えたから

資料① 秀吉出世すごろくをつくろう!

秀吉出世すごろく

名前 _____

ふりだし

1537年
尾張(愛知県)で(農民)の子として生まれる。目黒丸と名付けられ、手のつけられないわんぱく少年だった。

五

1582年～
全国の田畑の面積の測り方を統一し(検地)を行う。

六

1583年
駿河の戦いで(柴田勝家)を破る。

一

1555年
19歳のとき、(織田信長)のぞうり取りとなる。

二

1561年～1570年
美濃を攻略するために、(長篠)に一夜城を築く。その後、数々の手がらを立て、(羽柴秀吉)と名をのぞうり取りとなる。

七

1583年
大坂城を築城。2年後に(関白)となり(豊臣秀吉)と名をのぞうり取りとなる。

八

1587年
九州を平定。(宣教師)を国外に追放する。

三

1582年
備前(岡山県)の(高松城)を(水攻め)で攻略。

四

1582年
信長を裏切った(明智光秀)を山崎の戦いで破り、信長のあとを継ぐ。

上がり

1590年
関東の(北条氏)を倒し、その後、ついに(全国統一)をはたす。

▲戦国時代の有名な武将に仕えられた。 ▲秀吉は、この後も高松城の改修工事を短期間で完成させるなど、手がらを立てていました。 ▲1565年、秀吉は「関白」となり、豊臣〇〇と名をのぞうり取りとなった。 ▲九州を平定すると、これまで信長が保護してきたキリスト教の〇〇を追放しました。 ▲高松城の周りに堀をつくり、堀の中へ川の水を流し込み、堀を堰き、水攻めをする。 ▲信長を裏切った(明智光秀)がたてつけを行ってこの山崎の戦いから、秀吉は、信長を破り、信長のあとを継ぐ。 ▲関東の(北条氏)が倒れ、その後、東北地方を平定、日本全土を自分の支配下に置きました。

- (・羽柴秀吉 ・水攻め ・検地 ・柴田勝家 ・農民 ・織田信長)
- (・天下統一 ・宣教師 ・豊臣秀吉 ・明智光秀)

【チャレンジ】織田信長と豊臣秀吉の政治の特徴を、それぞれ説明しなさい。

織田信長	鉄砲を使ったり、関所の廃止、楽市・楽座などで商業の発展をほめた。
豊臣秀吉	関白となり、南蛮貿易をやりこみ一方で、キリスト教の布教を制限した。

《振り返し》

学び合い	A : 自分もよくわかったし、()人と関わることができた。 B : 自分はよくわかった。 C : 自分がわからなかった。
学習内容	

6 兵農分離と朝鮮侵略

◎本時の目標 検地と刀狩によって社会はどのように変化したのだろう

検地と刀狩

P108 資料2を見て、検地帳にはどのようなことが書いてありますか？

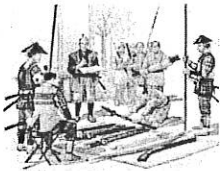
土地のよしあし、面積、収穫量、耕作者の名前

1582年～ 豊臣秀吉は(大規模検地)を行う

- ・(もみぢし)や(ます)を統一
- ・全国の田畑の(面積)や土地の(よしあし)を調べる
- ・米の収穫量を(石高)で表す
- ・耕作者の名前

- * 検地帳に登録された農民だけに(土地の所有権)を認める
→公家や荘園領主の権利を否定
- * 武士は石高に応じた(軍役)を負担

1588年～ 刀狩 <ねらい> 武力による一揆を防ぐため



兵農分離

武士と農民との身分の区別
武士=刀=城下町
農民=くわ=村

海外貿易と朝鮮侵略

秀吉・・・海外との貿易に積極的

朝鮮、台湾、フィリピンなどに服属を求める

朝鮮侵略

1592年 文禄(ぶんろく)の役
1597年 慶長(けいちょう)の役

<朝鮮> (義兵)による抵抗運動 (李舜臣)の水軍 明の援軍

<日本> 初め優勢 (秀吉)の死により撤兵



(豊臣)氏が没落する原因に
朝鮮は荒廃 朝鮮から(日本)へ連行される人も
焼き物の技術が日本に伝わる(九州中心)

問い7 あなたが農民なら検地帳に名前を書かれる方がいいですか。書かれない方がいいですか。

理由をあげて答えなさい。

() 方がよい。

理由は、

ひとよし 秀吉のねらいを探れ!

秀吉は、全国の田畑の広さや土地のよしあしを調べ、予想される生産量を米の体積で表す検地を行っていました。また、これまでは、戦にも参加させることもあった農民たちから武器を取り上げる刀狩を行っていました。

この土地はよく大水が出て、米が思うようにとれません。年貢米を出す私たちが食べる分もほとんどありません。どうか私の田んぼを「下田」と評価してください。お願いします。

検地令

もし検地の命令に従わない者がいたら、それが城主なら城に追いつき込み切ってしまう。百姓なら、皆殺しにしてしまえ。山の奥、海は船で行けるところまで念入りに検地を行うように。



秀吉が「検地」と「刀狩」を行った目的を吹き出しにまとめよう。

○検地の目的

面積を正しく測り、年貢米をばか子マスと統一した。領主や農民は年貢とごちがふことができた。税収も増えた。

○刀狩の目的

刀ややり、鉄砲をとり上げれば農民は反抗できなくなる。戦には出づるべからず。田畑を耕すことに専念させよう。



【チャレンジ】検地と刀狩によって社会がどのように変化したか、次の語句を使って説明しなさい。

《 荘園 一揆 》

検地によって荘園領主がもつ権利が否定され、農民の土地の所有権が認められた。刀狩によって農民の一揆を防がれ、武士と農民の区別が明確になった。

《振り返し》

学び合い	A : 自分もよくわかったし、()人と関わることができた。
	B : 自分はよくわかった。
	C : 自分がわからなかった。
学習内容	

--	--	--

7 桃山文化

◎本時の目標 安土桃山時代の文化はどのような特色をもっていたらう

豪華で壮大な文化

大名や大商人たち…権力や富を背景に豪華な生活・・・(桃山)文化

○壮大な城=(姫路)城、安土城、大阪城・・・高くそびえる(天守閣)

城の室内…(書院)造

ふすま・びょうぶ…金・銀・豪華な色づかい

(狩野永徳)の作品→



茶の湯
(千利休)がわび茶
の作法を完成

庶民の文化

三線(さんしん) → (三味線)に合わせて

浄瑠璃

かぶき踊り = 出雲の(阿国)

木綿の衣類

ヨーロッパ文化の影響

○(南蛮文化)・・・ヨーロッパの文化から影響を受けて成立した芸術や流行の風俗

南蛮貿易が行われ、日本にもたらされたもの

パン、カステラ、カルタ、時計

天文学、医学、航海術、活版印刷術

【チャレンジ】 桃山文化をひと言で言えば 桃山文化にぴったりのキャッチコピーを考えよう

《振り返り》

学び合い	A : 自分もよくわかったし、()人と関わることができた。 B : 自分はよくわかった。 C : 自分がわからなかった。
学習内容	

--	--	--

秀吉の朝鮮侵略

一耳塚

名
組前

☆秀吉の朝鮮侵略は、なぜ失敗したのでしょうか。

- (2) このあと豊臣秀吉は、なにをしましたか。 (朝鮮侵略)
 (3) それはいつのことですか。 (1592年)
 (4) それは何回行いましたか。 (2回)
 (5) その秀吉のもとに九州の大名鍋島氏から下(左)のような届け物が届きました。その中身はなんでしょう。

ヒント1: 大変クサイものようです。

ヒント2: 京都にある下(右)イラストの遺跡は「〇塚」と呼ばれています。「塚」とは、お墓のことです。



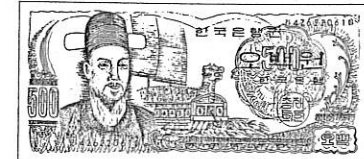
秀吉は、耳・鼻をそいで石灰や塩に混ぜて日本に送らせた。

⑩ 朝鮮の人たちは、この侵略にどう立ち向かいましたか。

- (1) 朝鮮の人々はどう行動しましたか。

義兵をつくらせてたたかった

- (2) 右の紙幣は旧500ウォン札です。肖像画に描かれている李舜臣はどんなことをしましたか。



水軍をつくらせて日本の水軍を破った。

⑪ 朝鮮侵略は朝鮮や日本にどんな影響を与えたでしょう。

- (1) 朝鮮侵略の影響はどのようなものだったのでしょうか。次の()にあてはまる語句を語群から選びましょう。

朝鮮	・朝鮮民衆に多くの犠牲者を出し、また多くの人々が日本に(①)された。 ・田畑は荒れ、(②)が起きた。
日本	・出兵の負担が大きく、武士も(③)も苦しむ。 ・(④)の対立が起こる(豊臣氏没落の原因)。 ・朝鮮の(⑤)、学問が日本にもたらされる。

語群【技術 農民 連行 大名 ききん】

① 連行	② ききん	③ 農民
④ 大名	⑤ 技術	

1 江戸幕府の成立と支配の仕組み

◎本時の目標 江戸幕府はどのように全国を支配したのだろう

江戸幕府の成立

1600年 (関ヶ原) の戦い
西軍 (石田三成) 豊臣側 VS 東軍 (徳川家康)



勝利 (征夷大將軍) に任命される (1603)
(江戸幕府) が開かれる

※大坂の陣 (豊臣) 氏滅亡 → 260年余り続く (江戸) 時代

幕藩体制の確立

○幕府… 直接の支配地 (幕領) → 全国の石高 (こくだか) のおよそ (4分の1)
重要な都市や鉱山を直接支配、貨幣を発行する権利を独占
* 家臣… (旗本) = 将軍に直接会うことができる、御家人 = できない

○ (大名) = 将軍から1万石以上の領地をあたえられた武士
大名の領地やその支配の仕組み = (藩)

大名… [* (親藩) = 将軍家の親戚、* (譜代) 大名 = 関ヶ原以前から従っていた
* (外様) 大名 = 関ヶ原以降に徳川に従った大名

大名の配置 P113⑤を見て、気付くこと

江戸から遠い所に外様大名を置いた。
外様と外様の間に譜代大名を置いた。

○将軍のもとで (老中) が政治を運営。三奉行 (寺社奉行・町奉行・勘定奉行)

大名や朝廷の統率

○ (武家諸法度) という法律 → 大名
・大名が許可なく城を修理したり、縁組みをすることを禁止

徳川家光 → (参勤交代) = 1年おきに領地と江戸とを往復

○ (禁中並公家諸法度) という法律 → 朝廷
・天皇や公家の行動を制限 ← (京都所司代) が監視

関ヶ原の戦いに勝利した家康。しかし、豊臣家や豊臣家に味方した西軍の大名の勢力が残っています。全国を支配するために、どんなことに取り組んでいけばよいのでしょうか。家康の課題や政策を調べ、カードにまとめましょう。

○家康の課題を考えて吹き出しに書こう。

これから徳川の天下地位を固めたい。全国の大名をおさなければならぬ。

これで、正式に、全国の武士を支配する資格を得ることができたぞ！
1603年、征夷大將軍に任ぜられ、江戸に幕府を開く。



○家康の政策について調べ、そのねらいを考えよう。

西軍大名の改易・減封・転封

おもな外様大名の配置

外様大名
●10万石以上
●20~10万石未満
●15~20万石未満

そのねらいは…
西軍に参加した大名の勢力を弱め、徳川家の勢力を拡大する

江戸の町づくり・治水工事・城づくり

そのねらいは…
大名に多額の出費と土せ、経済力を弱め、大名の勢力をおさえる

大坂冬の陣、夏の陣 (1614年・1615年)

大坂城を圧倒する幕府軍

そのねらいは…
豊臣家の勢力を完全に消滅させる

【チャレンジ】 参勤交代のねらいと、その効果・影響についてまとめよう

<ねらい> 幕府 (将軍) に従うという関係と明確にする
・江戸と防衛し易く
・大名の経済力を弱める

<効果・影響> 領国と江戸の二重生活で経済的な負担が大名に
・全国の街道、宿場が整備され、江戸文化が地方に伝った。

【振り返り】

学び合い	A : 自分もよくわかったし、() 人と関わることができた。 B : 自分はよくわかった。 C : 自分がわからなかった。
学習内容	

--	--	--

2. さまざまな身分と暮らし

◎本時の目標 江戸幕府はどのようにして人々を支配したのだろう

Q P114①を見て、4つの絵はそれぞれどのような身分をえがいたものでしょうか？

㉠ 武士	㉢ 百姓
㉡ 町人	㉣ 町人

江戸幕府の支配・・・身分制度を整え、統制した

武士と町人

江戸や大名の城下町・・・武士と町人が集められる

○(武士)・・・主君から、領地や(俸禄)をあたえられる
(名字)・(帯刀)などの特権をもつ

※軍役などの義務

※「武士道」という道徳意識

○(町人)・・・幕府や藩に営業税を納める義務

(地主)・(家持)は町の運営に参加できる

多くの借家人→日雇いや行商で暮らす

村と百姓

○(百姓)・・・全人口の約85%

※(年貢)を納める

* (本百姓)・・・土地を持つ
⇒村の役人になる(庄屋(地主))・組頭・百姓代

* 水のみ百姓・・・土地を持たず、小作を行う

※土地の売買や、米以外の作物の栽培を制限

※(五人組)の制度・・・犯罪の防止や年貢の納入に連帯責任

厳しい身分による差別

○えた身分・ひにん身分 農業のほか、皮革業、雪駄作り、役人の下働き、芸能など

※職業から日常生活まで厳しく差別

徳川家光は、様々な取り組みにより、大名の支配に成功しました。幕府の策はまだあります。百姓に対する取り組みです。それを調べてルポルタージュ(現地報告)にまとめましょう。

慶安の御触書 (1649年に出されたと伝えられている)

おもな内容

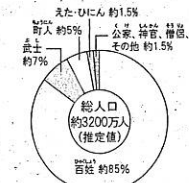
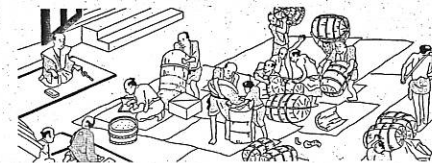
- 一 朝は早く起きて草を刈り、昼は田畑の耕作をし、晩には縄をない、後をのみ、それぞれの仕事に気をぬくことなほはげむこと。
- 一 酒や茶を買って飲まないようにせよ。
- 一 百姓は雑穀を食べ、米を多く食いつぶさないようにせよ。
- 一 百姓の衣類は、麻と木綿にかざる。

百姓の負担

- 年貢...石高の4~6割を米やお金で領主に
おさめる(四公六民・五公五民)。その他、
副業にも税がかかった。
- 河川の土木工事での労働。
- 街道近辺では、人や馬を差し出す。

身分別の人口の割合(幕末の頃)

有力な百姓は村役人となり、村の自治を行い、年貢の徴収などを行いました。
また、五人組の制度をつくって、犯罪を防止したり、年貢の納入に連帯責任を負わせました。



年貢納めようす 百姓が納めた年貢を武士が量り直している。

(「近世日本の人口構成」)

上の絵図を参考に、農村のようすや幕府のねらいを、ルポルタージュにまとめよう。

この絵に描かれているようすをごらんください。これは...
年貢を納めているとこそ、百姓の人口が85%で、7%の武士の生活は百姓や町人によって支えられていました。
年貢は重く、百姓にせいたくなくらしをさせられた。『慶安の御触書』

と出いて、生活の細かなところまで指示した。

【チャレンジ】江戸幕府が身分制度を整えていったねらいを考えよう

支配階級といふ武士が、他人々を支配し、分断させ、人から年貢を徴収して、社会をつくらせていた。

《振り返り》

学び合い	A : 自分もよくわかったし、()人と関わることができた。 B : 自分はよくわかった。 C : 自分がわからなかった。
学習内容	

--	--	--

3 貿易の振興から鎖国へ

◎本時の目標 江戸幕府の対外政策はどのように変化していったのだろう

朱印船貿易と日本町

○(朱印船)貿易・・・幕府による貿易の許可証=(朱印状)
京都や堺、長崎などの商人や西日本の大名

※多くの日本人が東南アジアへ移住 ⇒ 各地に(日本町)ができる

○ヨーロッパとの貿易 新しく来航した(オランダ)(イギリス)との貿易
平戸に商館
日本からは(銀)を中心に、刀や工芸品を輸出

禁教と貿易統制の強化

1612年 幕領に(キリスト教禁止令)を出す
<理由> 神への信仰と領主への忠義が重なりキリスト教の考えが幕府の考えに反していたため

1635年 3代 徳川家光 朱印船貿易を停止、日本人の出国と帰国を一切禁止した
長崎に(出島)を築く

島原・天草一揆と鎖国

○1637年 (島原・天草一揆)
<原因> キリスト教徒への迫害や重い年貢の取り立て

天草四郎を大将にして激しく抵抗 ⇒ 翌年、幕府が鎮圧

1639年 (ポルトガル) 船の来航禁止
1641年 (オランダ) 商館を出島にうつす

(中国)と(オランダ)とだけ貿易

⇒ **鎖国** 幕府による禁教、貿易統制、外交独占

○鎖国後の宗教政策

*キリスト教徒を発見するために(絵踏)を行う

* (宗門改)で仏教徒であることを寺に証明させる

島原・天草の一揆



きざみの中で、過酷な年貢の取り立てやキリスト教信者への弾圧に対して、天草四郎を中心に百姓たち約3万人が原城あどに立てこもりました。幕府は九州の大名ら約12万人の兵力を動員して、ようやく鎮圧しました。

絵踏



幕府は、絵踏を行い、キリスト教信者を摘発しました。

鎖国までの歩み

年	おもなできごと
1613	全国でキリスト教を禁止する
1616	中国船をのぞく外国船の来航を平戸・長崎に制限する
1624	スペイン船の来航を禁止する
1635	日本人の海外渡航と帰国を全面禁止にする
1637	島原・天草の一揆がおこる
1639	ポルトガル船の来航を禁止にする
1641	平戸のオランダ商館を出島(長崎県)にうつす

鎖国令

寛永12(1635)年令
 一 外国へ日本船を渡航させることは厳禁する。
 一 日本人を外国へ渡航させてはならない。もし密航する者があれば、その者は死罪、その船と船主は抑留して報告すること。
 一 外国へ渡航して住居を構えている日本人が帰国したときは死罪とする。

寛永13(1636)年令
 一 パチレンを密告した者にはほうびを与える。
 一 南蛮人の子孫は日本に残留させないように、厳命するものである。

鎖国を完成させた家光の考えを書こう!



信者と外国勢が結びつくことをおきて、キリスト教を禁止にする。
島原・天草では信者たちが大反乱がおこりました。キリスト教を広げようとする国との交流は禁止するしかない。

《チャレンジ1》なぜ民衆はキリスト教を信仰するのだろうか?

キリスト教の教義に救いと救済。助けられた(病院、孤児院...)

《チャレンジ2》なぜ幕府はキリスト教を禁止するのだろうか?

信者と外国勢が結びつくとおきて。

《チャレンジ3》もしあなたが一揆軍の参謀ならこの国に助けを求めますか? 理由は?

ポルトガル。ポルトガルの国だから助けてくれるはずだ

《チャレンジ4》もし幕府軍の参謀ならこの国に助けを求めますか? 理由は?

オランダ。ポルトガルから貿易のため信者を攻撃する。

《チャレンジ5》このときオランダが幕府を助けたが、その理由は?

幕府の側について、貿易をしたい。

《振り返り》

学び合い	A : 自分もよくわかったし、()人と関わることができた。 B : 自分はよくわかった。 C : 自分がわからなかった。
学習内容	

--	--	--

4 鎖国下の対外政策

◎本時の目標 江戸幕府、日本は世界とどのように結ばれていたのだろう

Q1 教科書 P118 ①より

出島に来ている船はどこかの国の船ですか？ (オランダ)

Q2 教科書 P118 ②より

出島の中ではどのようなことをしていますか？ (ビリヤード、バドミントン、ボウリング)

中国とオランダ

17世紀半ば 中国・・・明(みん)が滅び、(清)ができる。

○中国(清)との貿易・・・正式な国交はない

長崎で貿易は続ける 輸入したもの・・・(生糸)や絹織物、東南アジアの品物

○オランダとの貿易・・・長崎の(出島)に限る

※幕府は(海外の情報)を独占する← オランダ風説書、唐船風説書(中国)の提出

朝鮮と琉球王国

○朝鮮との交流 (対馬) 藩の努力で日本と朝鮮との国交が回復 ← 秀吉の朝鮮侵略

将軍の代がわりごとに日本に使節 = (朝鮮通信使)

広島(下蒲刈島)⇒福山(鞆)⇒岡山(牛窓)

Q3 P119 ④ 通信使一行は鞆の景色を表現した？ (日東第一形勝)

⑤ 人々は何をしているの？ (書を書いてもらい、菓子)

貿易 輸入品(木綿、朝鮮にんじん、絹織物) 輸出品(銀や銅)

○琉球王国

薩摩藩に攻められて服属 国際的には独立国 中国にも朝貢し貿易

幕府に使節を送る = (琉球使節)

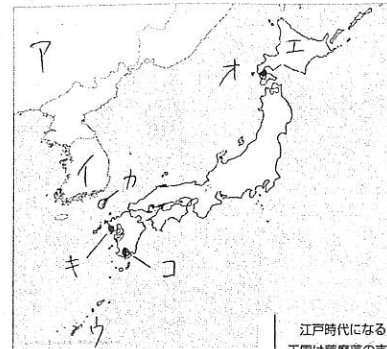
アイヌ民族との交易

○蝦夷地・・・(アイヌ) 民族が生活

蝦夷地南部の(松前) 藩がアイヌの人々との交易を独占

わずかな米と大漁の(セイ)・(コム)などの海産物と交換して大きな利益

⇒ 不満が高まり、首長の(シャクシャイン)を中心に戦う



○左の地図に次の地名を書き込みなさい。

(記号でもいいです)

- ア 中国 イ 朝鮮 ウ 琉球王国
- エ 蝦夷地(えぞち) オ 松前藩
- カ 対馬藩(つしまはん) キ 長崎
- ク 薩摩藩(さつまはん)

江戸時代になると、薩摩藩の軍に征服され、琉球王国は薩摩藩の支配下に入りました。さらに、明・清(中国)にも従いました。
薩摩藩は、^{各地}貿易を行い、農村を支配しました。また、明・清との貿易や、琉球の特産品の黒砂糖を年貢として納めさせたり、安く買い上げ、大きな利益をあげました。
一方、琉球王国は、将軍や国王が代わるたびに幕府に使節を送りました。

江戸時代になると、和人に勢力をもつ松前氏は、幕府からアイヌとの貿易の独占権を認められ、松前藩からの米、木綿、鉄製品と、サケ・コンブ・毛皮を取りかえ、利益をあげました。
アイヌの人々は不利な貿易を強いられ、1669年にはシャクシャインを中心に反乱をおこします。しかし、松前藩はこれをおさえ、アイヌの人々を全面的に支配しました。

○琉球やアイヌの人々の考えや思いを吹き出しに書こう。

海の王国として栄えていたが、薩摩の力に屈行した。
特産の黒砂糖も安く買いたたかれ生活が苦しい。
アイヌ民族の誇りは捨てた。

和人が我々の利益をおびせまくるに許せん。
しかし和人の力にはかなはず。
しかしアイヌの誇りは捨てないぞ。

《チャレンジ》日本がどのような対外関係をもっていたか、相手ごとにまとめなさい。

- ①中国(清) 長崎で貿易と行っていた。
- ②朝鮮国 朝鮮通信使が来し、貿易も行っていた。
- ③琉球王国 薩摩藩に支配されていたが、独立国形態と行っていた。
- ④オランダ 長崎で貿易を行っていた。
- ⑤アイヌ民族 松前藩を通じて交易を行っていた。

《振り返り》

学び合い	A : 自分もよくわかったし、()人と関わることができた。
	B : 自分はよくわかった。
	C : 自分がわからなかった。
学習内容	

--	--	--

1 農業や諸産業の発達

◎本時の目標 江戸時代にはどのような産業が発達したのだろうか

Q1 P120①を見て、新しい農具を書きだそう。それによって何が便利になりましたか？

備中巾着 ... 深く耕せる 千歯こき ... 教信も如字が良くなった
唐箕(とろり) ... 大量に早く脱穀できる。

Q2 幕府や藩は、年貢の収入を増やすためにどのようなことを行っただけでしょうか？

<予想> 新田開発 沼地へ干拓

農業の進歩

○農具の改良・農業技術の進歩 → 生産量の向上 = (年貢(米)) の増加



○(新田)を開発 ← 用水路をつくる・海や沼地を(干拓)
⇒ 耕地面積の増加 18世紀初め=秀吉のころの約(2)倍

○手工業の発達 → 現金収入を得るため(商品)作物を栽培
・あさ、綿、あぶらな、こうぞ、みつまた など =米以外の農産物

→ 地方の特産物
阿波(あい)、出羽(紅花)、宇治(茶)、紀伊(かん)、
備後(いごい)、薩摩(せとくまび)



諸産業の発達

○鉱業の発達・・・輸出したり、貨幣をつくる ※銅貨=(寛永通宝)
(佐渡)金山、生野銀山、(石見)銀山、別子銅山、(足尾)銅山

○林業の発達・・・都市で建築用の木材 木曾や秋田



○漁業の発達・・・網の使用による大規模な(いし)漁...九十九里浜(千葉)
⇒(肥料)に加工され、(綿)の生産地へ
干鰯(ほしほ)
紀伊や土佐(くじら、かつお)、蝦夷地(にしん漁やこしほ)漁
⇒(衣物)として中国へ輸出

○特産物・・・(酒):伊丹・灘 (しゅうゆ):野田・銚子
塩:瀬戸内 漆器:輪島・会津 などの伝統的工芸品

カ 干拓事業について

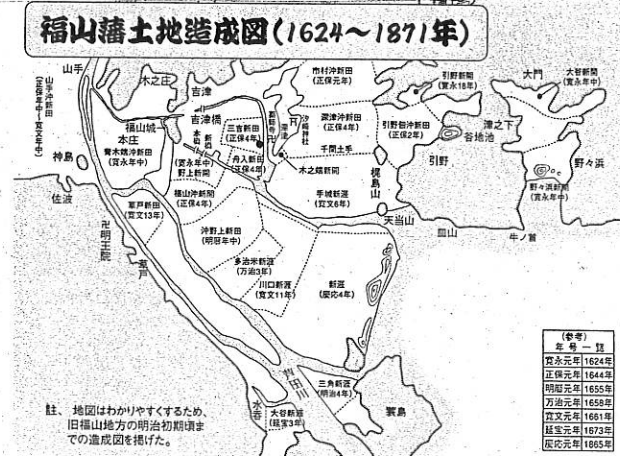
江戸時代は農作物の生産を増やすために全国的に新田開発(新しい農地づくり)が盛んに行われています。福山藩の新田開発は水野勝成の時代(1619年~1698年)に集中して行われています。

水野勝成は新田開発を進める上で、治水事業(用水路や堤防を造る仕事)に大きな力を注ぎました。芦田川の氾濫を防ぐために頑丈な堤防を造ったり、海岸沿いにも堤防を造ったりすることで、海水の浸入を防ぎながら農業ができる干拓地を増やしていきました。

下の地図は水野時代から明治の初めにかけて干拓により造られた地帯を時代ごとに表したものです。芦田川の氾濫から城下町を守るという困難な治水事業に立ち向かい、広い農地を生み出すことによって、福山藩の農業生産力は大きく向上しました。その結果、福山藩が水野勝成へ引き渡された時の石高が約10万石であったのに対し、5代勝成が亡くなった時の石高は13万2800石余りとなり、水野時代の79年間の開発が、いかに盛んであったのかが分かります。

また、新田開発によって増産されたのは米やその他の穀物ばかりではありません。松永塩田の開発による「塩」の生産や当時の人々がとても必要としていた「木綿」の生産、そして「備後表」の名で現在でも有名な畳の原料となる「い草」の生産も盛んに行われるようになりました。

積極的な新田開発の結果、「塩」「木綿」「い草」の3つは福山藩を代表する特産物として成長し、藩の政治や経済を支える上での大きな柱とすることができたのです。



- 東中学校はどのあたりだろうか? ●印をつけなさい。
- 福山藩はどのような方法で新田開発をしましたか? 干拓
- 水野時代の79年間で、石高は約何倍になりましたか? 1.3倍
- 福山藩を代表する特産物を3つ書きなさい。(塩)(木綿)(い草)

《振り返り》

学び合い	A : 自分もよくわかったし、()人と関わることができた。 B : 自分はよくわかった。 C : 自分がわからなかった。
学習内容	

--	--	--

2 交通路の整備と都市の繁栄

◎本時の目標 江戸時代の交通路や都市はどのように発達したのだろう

交通路の整備

○(五街道)の整備:(東海道)、中山道、甲州道中、日光道中、奥州道中

※東海道の箱根などには(関所)を設け、人々の通行や荷物の運送を監視
「入り(鉄砲)に、出(せ)」

○港町。宿場町、門前町の繁栄

○(船脚)・・・手紙や荷物を運ぶ



○海運業の発達

■江戸～大阪の定期船・・(菱垣廻船): 木綿・油・しょうゆ、(樽廻船): 酒

■東北や北陸の年貢米を大阪や江戸へ・・・(西廻り) 航路、(東廻り) 航路



《チャレンジ》私たちが食べている「どん兵衛」(西日本)は昆布だしです。北海道でとれる昆布が西日本で使われた理由を考えなさい。

北海道でとれた昆布が西廻り航路を通って北陸から西日本に運ばれ昆布だしが広まった。

三都の繁栄

○江戸・・・「將軍のおひざもと」といわれた

※諸藩の(江戸屋敷) → 全国から武士が集まる

※18世紀初め、人口100万人=世界最大級

○大阪・・・「天下の合所」と呼ばれた

※諸藩の(蔵屋敷) ⇒ 米や特産物の販売

※商業や金融の中心地

○京都・・・古くからの都で朝廷や大きな寺社がある

※西陣織などの手工業がさかん

【商人の台頭】

*問屋、仲買⇒(株仲間) という同業者組合⇒営業の独占

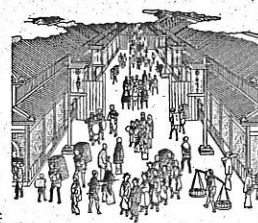
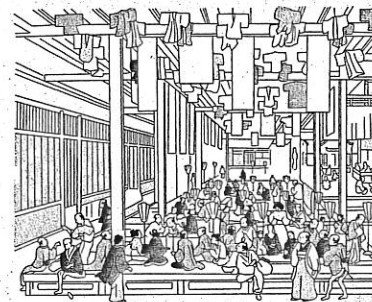
*両替商(三井・鴻池)⇒大名にも貸し付け、藩の財政にも関わる

越後屋呉服店は大繁盛! 三井高利のアイデアは?

交通網の整備によって商業が発達した江戸の表通りには、大きくて立派な呉服屋・酒屋・米屋などが立ち並んでいました。その中でも越後屋呉服店はお客であふれるほど大繁盛。その人気の秘密は、新しい売り方にあった。それを考え出した三井高利のアイデアをさぐろう。

店内のようすは...

道の両側に並ぶ越後屋



他の店の販売方法
客の希望を聞いてから、奥の棚から反物を取り出していた。

三井高利のアイデアとその理由
店の前に並べて自分で好きな商品を見せようとした

時間がかかり、店員も何度も取りかかるといかないうちで面倒

他の店
反物は1本単位でしか売らない。

三井高利のアイデアとその理由
切り売した

自分が欲しい分だけ買える

他の店
値札はなく、客とのやり取りで値段を決めていた。

三井高利のアイデアとその理由
値札をつけて現金払いで売値を下げた

早く買える、わかりやすい

江戸の町人のくらしはきつと... (続きを書こう)

店の中にいつもたくさん人がいた。それだけ町人はお金があったんだと思う。それにおしゃれをした人も多かったと思う。その生活に余裕があったんだ。買いたいものが多かったから商人はよくお金を持ったんだと思う。

《振り返り》

学び合い	A : 自分もよくわかったし、()人と関わることができた。 B : 自分はよくわかった。 C : 自分がわからなかった。
学習内容	

--	--	--